

## 会 議 録

会議の名称	平成16年度 第2回西東京市環境審議会
開催日時	平成16年9月27日(月) 19時00分から21時00分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎5階 502・503会議室
出席者	<p>【委員】石部委員、一方井委員、大森委員、木内委員、外山委員、檜垣委員、宇都宮委員、齋藤委員、保谷委員、松永委員、伊藤委員、伊豆田委員、市川委員、大月委員、能智委員、金成委員、中村(賢)委員、中村(眞)委員、松本委員</p> <p>【事務局】大森環境防災部長、山本環境保全課長、櫻井環境保全課長補佐、横山環境計画係主事</p>
議 題	<p>1.開会</p> <p>2.あいさつ</p> <p>3.西東京市環境白書(環境年次報告書)について</p> <p>4.その他</p> <p>5.閉会</p>
会議資料の名称	<p>資料1 西東京市環境審議会委員名簿</p> <p>資料2 大気測定結果一覧</p> <p>資料3 土壌汚染の現状について</p>
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会 議 内 容	
<p>(19時00分開会)</p> <p>能智会長          本日は、ご多忙のところ、お集まりいただきありがとうございます。          ただ今から第2回会議を開会したいと思います。</p> <p>本日は、渡来委員から欠席の連絡をいただいておりますのでご報告いたします。なお石部委員少し遅れることと保谷委員からは欠席の連絡はありませんでしたので間もなく到着するでしょう。</p> <p>それでは、議題に入る前に事務局から何か報告事項がありますか。</p> <p>山本環境保全課長          前回の会議で、会場を今後はインゲビルにしたいとお話しましたが、今回は残念ながら会場がとれなかったため、本日の会場が前回と同様になりましたことを、お詫び申し上げます。</p> <p>次に、あらかじめ資料として送付させていただいておりますが、資料1の西東京市環境審議会委員名簿をご覧ください。</p> <p>これは、前回に都市基盤整備公団ということで推薦をお願いしておりましたが、都市再生機構へと組織の変更があったこと、また、これに伴う人事異動がありましたので、8月2日付けで伊藤 功様に委員をお願いすることになりました。</p>	

また、東京都多摩環境事務所環境改善課長でいらした小松委員が8月1日付の人事異動に伴い、東京都環境局環境改善部環境保安課に異動されましたので、その後任として新たに多摩環境事務所環境改善課長に就任された中村様に引き続き8月25日付けで委員をお願いいたしました。

事務局からは以上です。

能智会長

ただ今、資料1に基づきまして、事務局から新しい委員さんについて報告がありましたので、新委員さんに簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

伊藤委員

都市再生の伊藤と申します。前任の網野部長から重要な職である旨を伺っておりまして、引き続きお願いしたいと思います。私は東京都下の住宅建替えを中心とした設計を担当する課長の職にありまして、お役に立てるようがんばりたいと思います。

中村(眞)委員

多摩環境事務所環境改善課長の中村と申します。私自身は昔の都の公害局にありまして、技術系の職で自然環境、環境アセスや大気・水質のモニタリングの課長、更には水環境課長を経まして、このたび多摩環境事務所に参りました。まだ審議会の様子が良く分かりませんが、よろしくお願いいたします。

(19時09分 保谷委員入室)

能智会長

ありがとうございました。それでは、前回の会議に欠席された委員さんについても自己紹介をお願いしたいと思います。

齋藤委員

シチズン時計の齋藤と申します。3年前に本社もこちらに移転しまして、非常に西東京市にはお世話になっております。私は環境管理室にありまして、環境が専門なのですが地域社会との接点が少なく、会社の内部またはグループ会社内での環境をやっておりましたが、なんとか地域での環境に取り組みればと思っております。よろしく申し上げます。

松永委員

前回に引き続いてお世話になります、松永と申します。商工会からの推薦を受けまして事業者代表として参加させていただきます。私自身は東久留米市にございますイトーヨーカ堂内で衣料販売をしております。そんな中で事業者というよりも一市民として、皆様と勉強していきたいと思っております。よろしく申し上げます。

松本委員

関係行政機関からということで、教育委員会で指導課長をやっております、松本と申します。前回に続いての委員ということで、よろしく申し上げます。学校でも環境にいろいろ取り組んでいますが、制限等がございますので、私自身も含め勉強していきたいとおもいます。

能智会長

ありがとうございました。せっかくですので、前回参加した委員のみなさんにも、全員が集まっていますので簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

(19時11分 石部委員入室)

(名簿番号順に一方井副会長、大森委員、木内委員、外山委員、檜垣委員、宇都宮委員、保谷委員、伊豆田委員、市川委員、大月委員、能智会長、金成委員、中村(賢)委員、石部委員の順で自己紹介を行った。)

能智会長

それでは、次第にそって会議を進めたいと思います。

会議次第の1、「前回会議録」の確認についてですが、修正部分等ございますか。

なければ、前回の会議録についてはこれで確認済としたいと思います。事務局は、公開の手続きをお願いします。

それでは、次に次第の2、「西東京市環境白書について」進めていきたいと思います。事務局から資料の説明をお願いします。

櫻井環境保全課長補佐

それでは、あらかじめ委員の皆様にお送りしております資料について、確認並びに簡単に資料の説明をさせていただきたいと思います。

まず、資料2の大気測定結果一覧についてご説明します。

これは、東京都で実施している大気汚染常時測定結果について、平成15年度の結果を一部抜粋し、とりまとめたものです。今回この資料を用意させていただいたのは、西東京市環境基本計画でも西東京市の課題として大気汚染が取り上げられております。

(以下、資料に基づき概略を説明)

次に資料3ですが、これは、近年、都内でも顕在化している揮発性有機化合物や重金属等による土壌汚染について、東京都環境局発行の「東京都環境白書2004」から一部抜粋し、まとめたものです。西東京市においても工場等の廃止に伴う土壌汚染の事例がありましたが、東京都環境確保条例並びに土壌汚染対策法に基づき、土壌の改善が図られています。

(以下、資料に基づき概略を説明)

去る8月中旬から8月末までの間で、西東京市環境白書について、市民の皆様からご意見を募集したご意見については、事務局で現在整理していますので、次回会議までには配付させていただきたいと思います。

なお、前回の会議で環境白書について、アンケート調査も実施していきたいとご説明したところですが、事務局で再度検討した結果、まずは環境白書に関心をお持ちいただいた市民の意見を伺ったうえで、今後の検討課題とさせていただきたいと思いますので、ご理解をお願いします。

資料2及び3の説明については、以上です。

続いて、本日の会議を進行していただくにあたって、事務局から環境白書に関する今後の予定をご説明します。

事務局では、市民からいただいたご意見をもとに平成15年度版の環境白書のたたき台を作成し、次回の会議前に委員の皆さんに送付したいと考えています。次回審議会では、委員の皆さんから環境白書に関するご意見をいただき、それをもとに平成15年度版の環

境白書をとりまとめていきたいと考えています。

本日は、事務局で用意させていただいた大気汚染や土壌汚染についてですが、このテーマは、市民の皆さんの関心も高く、また、議会でもよくご質問等をいただいている内容です。よろしくをお願いします。

能智会長

ただ今、事務局から資料の説明及び今後の予定について説明がありました。

「西東京市環境白書」については、今回と次回の2回に亘り議題にとりあげる予定になっておりますが、本日は、事務局からも説明があった資料2と資料3に関連して、大気汚染や土壌汚染について、委員の皆さんのご意見を伺い、次回の審議会で事務局から提出される環境白書のたたき台に基づき、再度、ご意見を伺いたいと思います。

それでは本日の大気汚染や土壌汚染について、どなたかご意見ございませんか。

石部委員

資料2の大気汚染については、二酸化窒素の環境基準が「0.04ppmから0.06ppmまでの範囲内またはそれ以下であること」となっているが、「それ以下」ということであれば、なぜ「0.06ppm以下」と設定しないのか。

市川委員

環境基準については、幅をもたせている経緯がありました。

石部委員

それでは、この基準には二段階の基準が存在しているということですね。

市川委員

過去の流れとしては「0.06ppm」という基準が緩いということで、値として受け入れられなかった経緯があります。環境基準というよりも、地域に応じた目標として、幅が設定されていると考えた方がよいと思います。

石部委員

基準としてはちょっと分かりづらいですね。疑問に思います。

能智会長

ほかにご意見はございますでしょうか。

外山委員

大気測定局の設置場所についてですが、旧田無・保谷時代にそれぞれ1箇所設置しているのは分かりますが、どうして現在の場所に設置しているのか、その根拠は何でしょうか。

中村(眞)委員

平成の一桁の時代に設置していますが、市の地域内のどこに設置するというより、都全体を見て均等になるように設置しています。

檜垣委員

実際には、車の通行量が多い場所に設置した方が良いのではないのでしょうか。

中村(眞)委員

多摩地区は測定局が少ないのも事実ですが、実際の自動車の交通量などに沿って設置していると考えています。

外山委員

次に考えられる疑問として、なぜ「田無町」や「下保谷」なのかということです。

中村(眞)委員

細かい位置の決定については、私にも分からない部分があります。

能智会長

現在、設置位置などについては、都で見直しをしているのですね。

中村(眞)委員

はい。今年の夏頃から検討に入っています。結果としては2～3年後になると思います。

能智会長

市民に汚染状況の目安として、街頭での表示板を設置するのはいかがでしょうか。

中村(眞)委員

よく駅前などに設置している表示板は、今のところ外している状況です。

檜垣委員

実際に大気汚染としての数値は下がってきているので、今後の設置板増設は難しいのではないのでしょうか。

能智会長

私たちも大気汚染等について、詳しく分かりませんので、大気や土壌の研究をされている委員さんから一般的なことも含めてご意見をいただけるとありがたいと思います。伊豆田先生か市川先生いかがでしょうか。

伊豆田委員

今回の資料を頂いての感想をのべたいと思います。

今の西東京市の二酸化窒素レベルならば植物に害はないと思います。また、浮遊粒子状物質と植物についての関係は、今のところまだ確認されていませんが、現状のレベルならば害はないでしょう。

基準値については、人間に合わせたものであり、測定としては光化学オキシダントを中心に実施した方が良いのではないかと思います。

保谷委員

光化学オキシダントについてですが、ある日の朝、光化学スモッグ注意報が発令したときですが、トウモロコシを見にいったときは何でもなかったのに、昼ごろ再度見に行く

と、全体の3分の2が光化学オキシダントに犯されていたと考えられる事例がありました。

伊豆田委員

西東京市の車を減らしたからといっても意味がない。東京都全体で考えなければならぬのではないのでしょうか。

金成委員

光化学スモッグ注意報を防災無線で放送している回数のデータを示してほしい。学校などではプールの授業はやめている。

松本委員

学校での対応としては、光化学スモッグの濃度によって対応しています。

山本環境保全課長

発令のレベルとしては、濃度の低い方から「学校情報」、「注意報」、「警報」の順で値が高くなっています。

金成委員

「警報」については、一般市民のみなさんは知らないと思います。

山本環境保全課長

いままで「警報」については発令されたことはありません。警報の時の放送内容についての文面は、今後考えていきます。

一方井副会長

あの放送は、聞き取りづらいですね。

石部委員

何を言っているのか分かりません。何か良い情報の伝達方法があれば良いのですが。

山本環境保全課長

今年は色々と試行錯誤しながら放送している。とりあえず現状のままやっていきたいと考えています。

松本委員

学校については、基準値が低いときに対応しています。

金成委員

一般の市民は、高い基準に設定されているのですか。

山本環境保全課長

低い基準の方からみて、2番目の高さの基準になっております。低い方から「学校情報」、「注意報」、「警報」の順番で東京都から情報が入るようになっていきます。

中村(賢)委員

東京都だけの数値だけでなく、西東京市の環境白書ですから、西東京市独自の数値を求めてみてはどうでしょうか。

現在、市民の方の協力を得て、市内200箇所ほどで大気汚染の調査を実施しています。こういった調査の結果も白書に掲載しては良いのではないかと思います。

檜垣委員

他の自治体での取組み状況などは、どうなっているのでしょうか。

伊豆田委員

私自身、八王子市の環境審議会に所属していた経緯がございまして、八王子市の環境審議会では測定局の再配置について論議しています。

松永委員

環境白書をチェックする審議会としての役割として、次回の審議会までに光化学スモッグの何らかのデータを示してほしいと思います。

能智会長

他の自治体を含めて、データが示されれば良いのではないかと思います。

外山委員

ちょっと確認ですが、現在、話し合っていることは、平成15年度の環境白書作成のために審議しているのですよね。

櫻井環境保全課長補佐

おっしゃるとおりです。

外山委員

是非、そうしていただきたいと思います。

石部委員

全体的なことになりますが、様々なデータを白書に掲載するのは良いことだと思いますが、何でも載せるのではなく、データを精査して掲載していただきたい。

また、光化学オキシダントも重要ですが、浮遊粒子状物質についても注目していきたい。浮遊粒子状物質の時間別みたいなデータを示すことはできないでしょうか。

能智会長

今後、西東京の白書ということで、西東京市らしいものにしていくということで良いのではないかと思います。

保谷委員

話が変わってしまいますが、水の汚染ということで、防災井戸の市の調査結果について、データを公表していけば良いのではないのでしょうか。私は土壌へのちっ素の蓄積について注目しております。ヨーロッパではちっ素の蓄積については犯罪行為と見られていますが、日本ではまだ犯罪と見られていない、などということも環境白書に採り入れてはど

うでしょうか。

能智会長

井戸水の調査は、年間に何回か実施しているのでしょうか。

保谷委員

はい。確か市で年間に2回ほど実施していると思います。

能智会長

窒素についての調査は実施しているのでしょうか。

保谷委員

農家の仲間内で以前、実施したことはあり、実際に数値としても出しています。そのことから、地下水汚染や土壌汚染についても白書に掲載していくべきだと思います。

能智会長

そうですね、西東京市らしさということで、大気・空気・水について、今後の白書で取り上げていけば良いのではないのでしょうか。

木内委員

また大気の話になりますが、下保谷についての浮遊粒子状物質などの数値が高くなっているように感じます。畑の砂が舞い上がって浮遊粒子状物質になるのではないかと思います。端境期の砂などは特にひどいです。

能智会長

浮遊粒子状物質の数値が高くなっているのは、他の物質が原因ではないのでしょうか。

市川委員

浮遊粒子状物質というのは、10ミクロン以下という大きさで、極めて小さい物質であります。主にディーゼル車の排気に含まれるものが原因と考えられていますが、この件に関しては、西東京市特有の原因もあるのではないのでしょうか。

大月委員

原因については何なのかを、他の専門家の方も交えて意見交換したいと思います。また、データ上のグラフに変動や変化が現れた際には、その原因を示してほしいと思います。

外山委員

今の意見について、まったく同じですが、データの最大値や最小値について示していただきたい。

一方井副会長

まったく関係ないと思いますが、植木農家の方がかなり広範囲で農薬などを散布した時などは、かなり長時間、周囲に臭いが漂っているような感じがして、人体に影響がないか心配になります。



保谷委員

それについては、少なからずとも影響はあると思います。ただ、散布する基準の範囲内を守っているものでありますが、一番の被害を受けているのは、散布している農家自身であり、一概に周囲への被害があるかどうかは答えが出せません。

あと、埃については、西東京市を含む地域は関東ローム層になっていますので、乾燥すると黄色くなって埃が出ます。全ての範囲に水を撒くのは大変であり、乾燥すれば埃が出ますので、その辺はある程度、理解していただきたいと思います。

木内委員

練馬では畑の中にスプリンクラーを設置して水を散布しているようですが。

保谷委員

そのやり方ですと、水を大量に使用するので、経費的にも大変です。また、農薬についての詳しい答えは、今、資料等がないので出せません。

能智会長

それでは、全体的なまとめとしまして、事務局の方で次回の審議会までに提出できるデータはありますでしょうか。

山本環境保全課長

本日いただいたご意見のなかで、事務局として持っているデータと照合して、提出できるものがあれば、次回までに揃えたいと思います。

能智会長

さらに、環境白書の中に市民が実施した大気の簡易測定データを掲載している自治体が他にないか、確認できるでしょうか。

山本環境保全課長

他の自治体の白書も資料として持っていますので、中身を調べてみます。

能智会長

続きまして、「その他」について事務局から何かありますでしょうか。

山本環境保全課長

1点ございます。事務局からは、11月、1月、2月の審議会会議の日程について、確認をお願いしたいと思います。

事務局といたしましては、7月、9月が第4月曜日ということもございましたので、原則、11月、1月、2月についても同様に第4月曜日の午後7時からではいかがかと考えております。11月は22日、1月は24日、2月は28日になります。

もし、それではご都合が悪いという委員さんがいらっしゃいましたら、前回の会議と同様にカレンダーをお配りしますので、委員の皆さんのご都合のよい日にをつけていただき、開催日を決めていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

能智会長

それでは、ただ今、事務局から11月、1月、2月の会議日程について、提案がありま

した。第4月曜日開催するということによろしいでしょうか。

それでは、11月は22日、1月は24日、2月は28日に開催したいと思いますので、よろしくお願いします。

ほかになれば、本日の会議はこれで終了したいと思います。

皆さんどうもお疲れ様でした。なお、次回の審議会会議は、10月25日午後7時からイングビル3階で開催しますので、よろしくお願いします

(20時52分閉会)

以上